

議員提出議案第28号

統合型リゾート施設（IR）整備推進法案の早期成立を求める意見書案

本案を別紙のとおり提出する。

平成28年10月4日

大阪市会議長 木下 誠 様

提出者

改 発 康 秀	東 貴 之	大 内 啓 治	大 橋 一 隆
杉 村 幸太郎	角 谷 庄 一	金 子 恵 美	高 見 亮
片 山 一 歩	岡 崎 太	伊 藤 良 夏	宮 脇 希
辻 淳 子	美 延 映 夫	広 田 和 美	井 戸 正 利
田 辺 信 広	出 雲 輝 英	丹 野 壮 治	ホンダ リ エ
梅 園 周	市 位 謙 太	守 島 正	飯 田 哲 史
今 井 アツシ	藤 田 あきら	竹 下 隆	上 田 智 隆
不 破 忠 幸	奥 野 康 俊	徳 田 勝	佐々木 り え
藤 岡 寛 和	杉 山 幹 人	岡 田 妥 知	

(別 紙)

平成28年10月 日

衆議院議長 参議院議長  
内閣総理大臣 総務大臣  
経済産業大臣 内閣官房長官

各あて

大阪市会議長 木下 誠

統合型リゾート施設（IR）整備推進法案の早期成立を求める意見書

IR整備推進法案については、昨年4月に国会に上程され、継続審査になっているが、今回の臨時国会において、本格的な審議がなされることが期待されることである。

IR誘致が実現すれば、国際会議場・見本市会場等MICE施設、宿泊施設、大規模集客施設などの建設投資に加え、新たな観光資源の創出に伴う周辺地域の活性化や新たな産業集積、さらには質の高いエンターテインメントの提供に伴う賑わいの創出など、多方面にわたる経済波及効果や雇用創出効果が見込まれる。

とりわけ大阪は、他の都道府県の候補地と比較して格段に広大な敷地を有する夢洲を擁し、2本の滑走路を持つ完全24時間空港である関西国際空港をはじめ、近隣に大阪国際空港、神戸空港などのインフラも充実し、来阪外国人客数も著しい伸びを示すなど、非常に高いポテンシャルを有している。

また、大阪だけではなく国内の各都市が候補地として検討をしており、当該都市のみならず日本全体の活性化を図るまたとない機会である。

一方でIRの一部を占めるカジノ施設については、ギャンブル依存症についての懸念が取り沙汰されていることも事実で、導入前からの国レベルでの対策が不可欠である。

よって国におかれては、懸念事項に対する措置も含めたIR整備推進法案を一日も早く成立させるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。